

項目番号	14	項目	学習習慣の確立に向けた学校と家庭との連携
学校名	秩父市立久那小学校		
タイトル	夏季休業中の学習支援の工夫		

学力向上の取組の一環として、夏休み前半のプール指導期間を利用し、児童の個に応じた学習支援の場とする。また、児童の自主学習の場とする。

【例】算数科の基礎・基本の定着

【取組の実際】

◇ 期 間

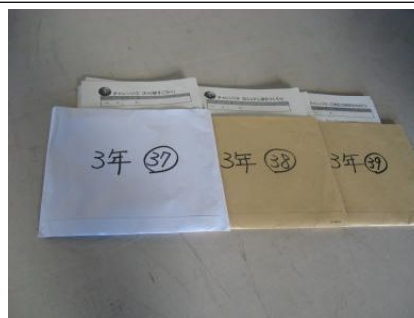
- ・ 夏季休業日の5日間

◇ 準 備

- ・ 久那小算数ドリル

◇ 内 容

- ・ 久那小算数ドリルを活用し、算数の復習を中心に補習を実施。
- ・ 各学年とも前学年プリントから始める。(学年の実態により担任が決める。)



各学年の学習プリントを44枚準備



プリントの保管の仕方の工夫

- ・ 教職員、学習支援ボランティアによる支援 (各学年に常時4~5名)
- ※学習支援ボランティア (学校応援団…保護者・地域の方)



サマースクール

【成果】 学習支援ボランティアと連携を図りながら、夏季休業中の学習習慣を確立することができている。